

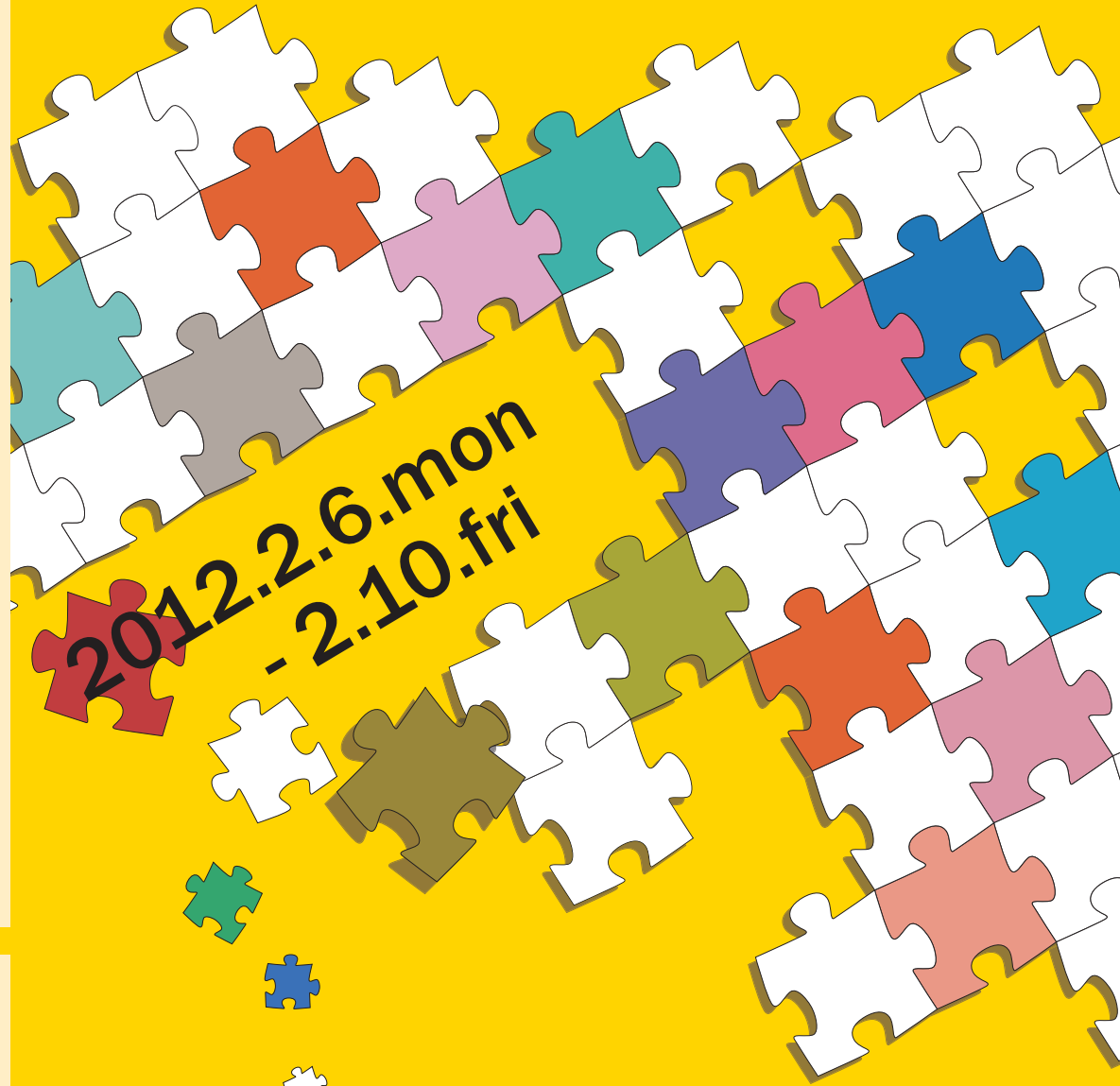
## 戸田建設 創業130周年

「感謝を力に皆さまとともに」

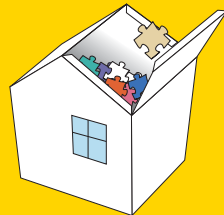
戸田建設は、1881年（明治14年）に初代・戸田利兵衛が「戸田方」と称して請負業を始めてから130周年を迎えました。

### 沿革

- 1881 「戸田方」と称し請負業を開始
- 1909 ロンドンで開催の日英博覧会工事に参加
- 1914 大正博覧会の諸施設着工 パナマ博覧会工事
- 1949 建設業法による建設業の登録を完了
- 1961 創業80周年記念事業として新社屋を完成
- 1981 創業100周年。TQCを本格導入
- 1987 島藤建設工業株式会社と合併
- 1988 国内初となる外国企業参加工事  
横浜国際平和会議場着工
- 1991 社長方針  
「同じ価格なら日本一高い品質を提供する」発表
- 1994 地球環境憲章を制定
- 1995 総合建設会社で国内初、ISO9001の認証取得
- 1999 ISO14001の認証取得。
- 2000 建設現場における「ゼロエミッション」を達成
- 2010 ブランドメッセージ  
「人がつくる。人でつくる。」発表
- 2010 エコファースト企業認定
- 2011 創業130周年



2012.2.6.mon  
- 2.10.fri



# 建築で笑顔

第2回 戸田建設 設計文化祭

## 第2回 戸田建設設計文化祭 開催にあたり

戸田建設株式会社  
執行役員  
建築設計統轄部長



阿部 利裕

2011年3月 東日本大震災は未曾有の大災害を引き起こしました。

自然の猛威に対し、人間が作り上げたまちや建築がいかに無力であったかを思い知らされ、私たち建築に関わるものにとっては、これまでの考え方に大きな転換を迫られることになりました。  
しかし、私たちは「建築のちから」を信じたいと思います。家族や親しい人を失った大きな悲しみの中に灯りをともし、また、打ちひしがれた心を和らげ、少しでも元氣や勇気を与えられる建築を今だからこそつくらなければならないと考えています。

「建築で笑顔」はそんな想いから生まれた今回の設計文化祭のテーマです。130周年を迎えた戸田建設の全設計部員が参加し、このテーマに取り組みました。私たち戸田建設建築設計統轄部全員のエネルギーを会場にて感じて頂けたら幸いです。

### コンセプト

「建築で笑顔」というテーマに向けて、文化祭の会場を4つのエリアで構成しました。それぞれのエリアに与えられた言葉は、「まち」「しぜん」「ひと」「とき」。私たちが建築のことを考えるにあたり、とても重要視するキーワードです。

4つのキーワードで笑顔になってもらう。そのために私たちがこれまで考えてきたことと、いま考えていることを、いくつかのアプローチで会場内にちりばめました。

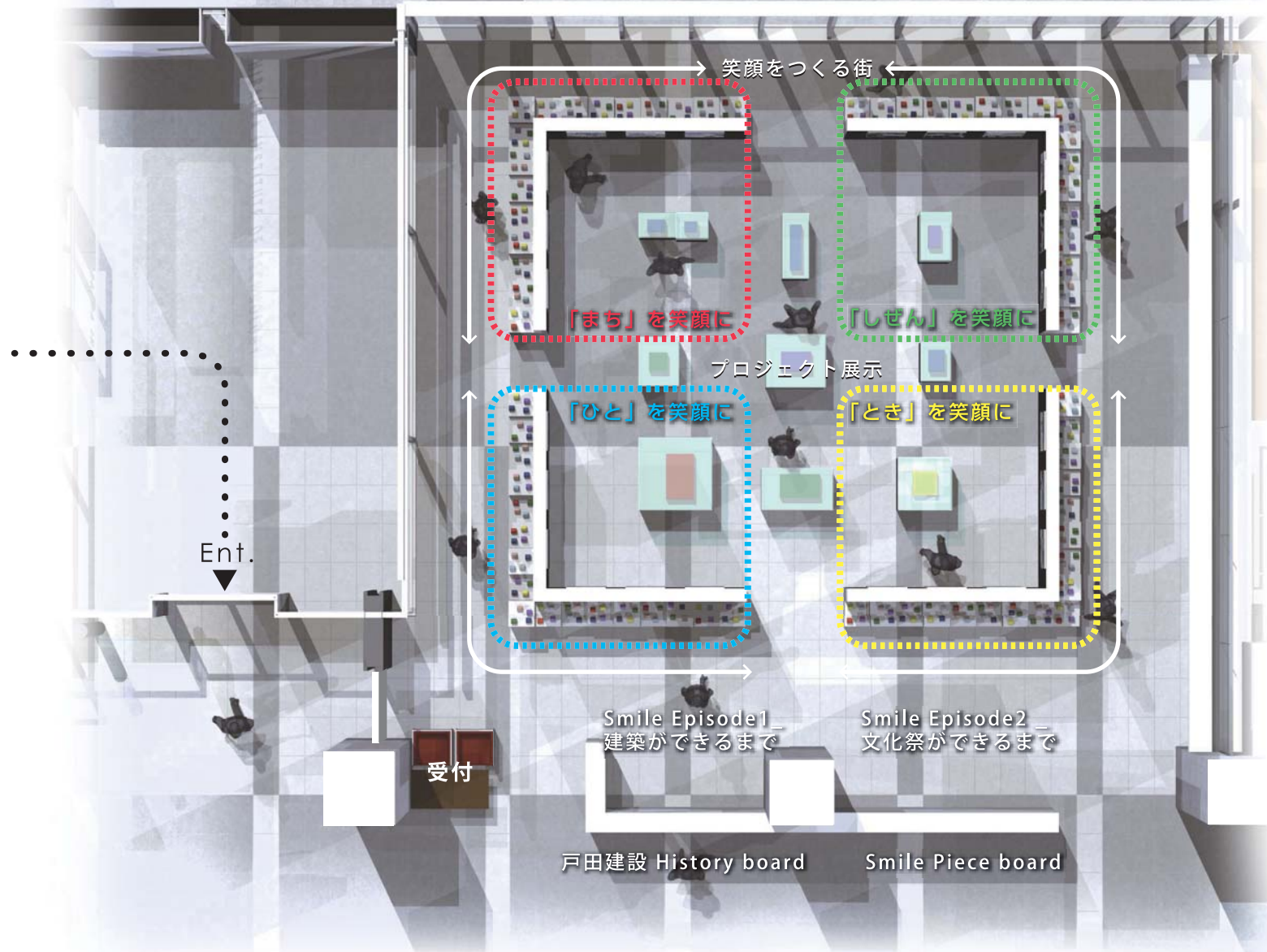
### インフォメーション

#### 第2回 戸田建設 設計文化祭

- 会場 ● 芝浦工業大学 芝浦キャンパス  
1Fエントランスホール  
東京都港区芝浦3-9-14
- 日時 ● 2012年2月6日(月) - 10日(金)  
10:00 - 20:00(最終日は18:00まで)  
● 入場無料
- お問合せ ● 戸田建設 建築設計統轄部 文化祭実行委員会  
tel: 03-6228-8456  
<http://www.toda.co.jp/sekkei-bunkasai/>
- 協力 ● 株式会社 JVC ケンウッド  
有限会社 レモン

# AREA map

「まち」「しぜん」「ひと」「とき」を“笑顔にする”をテーマに4つのエリアで構成。



## 戸田建設 History board



イントロダクションとして、戸田建設の代表作品を世相とともにご紹介します。

## Smile Piece board



現在活躍している設計部のメンバー全員を、笑顔の写真でご紹介します。

## プロジェクト展示

近年設計した代表的なプロジェクトを、パネルと模型で展示します。



## 笑顔をつくる街



設計部のメンバー全員が、4つのエリアのテーマに沿ったコンセプトで家型を作成しました。「まち」を笑顔に、「しぜん」を笑顔に、「ひと」を笑顔に、「とき」を笑顔に...



一つの家型に、設計者の想いを詰め込みました。

たくさんの家型が集まり、笑顔を誘う街並みをつくります。

## Smile Episode1\_建築ができるまで



建築が完成するまでに、クライアント、施工者、設計者、技術者など多くの笑顔が溢れました。「建物ができるまで」を、笑顔にスポットを当ててご紹介します。

## Smile Episode2\_文化祭ができるまで



この文化祭は、全国の設計部員が力を合わせて準備してきました。全員で一つのものを作り上げる様子をぜひご覧ください。